

# 三和小学校の自慢・誇り



## 三和町

そこは、いくつもの『愛』『幸せ』『自然・生き物』という  
たからものが  
がつまった町

令和元年度 三和小学校6年生・製作



『いのちをつなぐ』（絵：山内章元校長先生）より

## ホタル保護活動

私たち三和小学校の児童は、ホタルの保護活動をしています。ホタルの保護活動は、43年も続く歴史ある活動です。

ホタルが飛翔する時期になると、増殖用の親ボタルを捕獲し産卵装置で産卵させます。生まれた幼虫は1mm前後で、とても小さいです。そこから、幼虫のお世話がスタートします。

### ～世話の手順～

1. 水盤に入っている、牡蠣殻・植木鉢の欠片を、きれいな水盤に移す。(牡蠣殻はカルシウムで、栄養になり、植木鉢の欠片は、幼虫の隠れる場所になります。)
2. 幼虫を数えながら、きれいな水盤に移す。
3. 日付と幼虫の数をビニールテープに記録し、水盤に貼る。
4. もともと幼虫が入っていた水盤を洗って乾かす。
5. これを、当番式で毎日続ける。



年に2回ほど、「ホタルを送る会」で育てた幼虫を、川に放流しています。他にも、「飛翔観察」、「カワナナ養殖場の整備」、「川掃除」など…。



H31.4 ホタルを迎える会

きれいな自然が  
たくさんの三和だからこそ、  
きれいなホタルが飛ぶ三和です。  
ぜひ、ホタルを見に来てください！

## お願い

ホタルは、天然記念物に登録されている貴重な生き物です。捕まえたり、ライトを当てたりしないでください。ライトを当てたり、大声を出したりすると、ホタルが驚いて、光らなくなってしまいます。

実はそれは、命にかかわることなのです。オスボタルは、光って飛び回りメスにアピールします。上手くいくと、交尾し幼虫が生まれます。しかし、オスが人の声に驚き光らなければ、二匹は会うことなく、寿命が尽きてしまうのです。



このような事態が続くと、ホタルは減る一方です。だから、しっかりルールを守りホタルを大切にしましょう。

### 守ってくださいね！

- ・静かに行動
- ・なるべくライトを消す
- ・絶対にホタルを捕まえない（連れて帰らない）
- ・ゴミを捨てない（ゴミは持ち帰る）など…

### 注意！

ホタルが飛ぶ夏の夜は、ホタル以外の生き物もたくさんいます。その中には、へびやムカデなどの毒をもったものもいます。服装は、長そで長ズボン、長靴がオススメです。きちんと対策をして、楽しんでください。



H30.6 甘屋川にて菱田氏撮影

## 一輪車運動



全校一輪車活動は、今年で9年目の取組です。

1年生になったら、4月から練習を始めます。高学年が、1年生とペアになり、コツなどを教えています。人数の少ない三和小だからこそ、できることです！今年度、大体の1年生は、1学期で一輪車に乗れるようになりました。

運動会で披露しようということで、技のレベルアップを狙い、昨年から世界チャンピオンの須郷真弥（すごうまや）先生に指導を受けています。みんな、「運動会までには乗るぞ！」という気持ちが強く、一輪車検定で目標をもって技に挑戦します。検定は、10級～4級までありますが、現在（2020年）は、5年生の2人が4級まで合格しました。今は次のレベル3級を頑張っています！来年の6年生も楽しみです♪3級の技は、例えば「サドル後持乗り前進30m」「地面からの拾い上げ」「サドル前持ホッピング」など、難しい技ばかりです。



2019年6月には、「坪内逍遥博士生誕祭」でも発表しました。

そして!!! 2019年、夏!

ドローンを使用しての一輪車撮影を行いました！作品は、三和小学校HPに掲載してあります。

暑い中、成功させようとみんなで頑張った撮影です。ぜひ、ご覧ください！

2018/06/18